

昭和61年  
3月10日  
発行  
第111号

発行所  
日本赤十字新労働組合連合会  
(日赤新労)  
東京都港区浜松町2-2-14  
K1ビル802  
TEL (03)433-3028  
発行責任者  
鹿島 順

# 日赤新労

綱 領  
1. 吾々の権利を守る自由を自覚する。  
2. 吾々の権利を守る自由を自覚する。  
3. 吾々の権利を守る自由を自覚する。

## 第25回定期全国大会を開催

滋賀県雄琴町「ホテル芳月楼」・昭和61年2月23～25日

### 61年度運動方針を決定

#### 実質賃金・要求の実現めざし

美しい自然、歴史と文化が生きづく琵琶湖を真近かに望むホテル芳月楼において、全国からの代議員、オブザーバー、本部役員、顧問等多数の参加の下に、日赤新労第一年度の基本方針が決定された。

例年どおり開会宣言の後、日赤新労労働歌が力強く合唱され、資格審査、成立確認を経て、大会役員(別掲)が確認された。そして議長団選出に移り、議長に藤村貴順氏(成岡日赤)、副議長に町田充氏(原町日赤)、書記に苗村朱美氏(今津日赤)の三氏が選出された。

議長あいさつに続き、川出中央執行委員長が力強いあいさつの後、祝電披露が行われ、引き続き各報告事項・審議事項が慎重かつ真摯に討議され、承認決定された。



第25回定期全国大会風景

#### ☆ 報告事項 ☆

各部報告は、組織・教宣・調査・婦人部の順に本部担当役員によって報告された。

押印が必要ではないかとのことであったが、審議の結果、従来どおりブロック代表及び開催担当単組が代表して押印し請求することとなった。

#### ☆ 審議事項 ☆

一、昭和六十二年運動方針(案)について  
これは、我が新労の一年間の基本的な活動方針であるため、慎重に審議され、全会一致で可決された。

二、昭和六十二年度歳入・歳出予算(案)について  
歳入にあたり本部より、公共料金・国鉄運賃等の値上げによる活動及び運営が非常に苦しくなっていることから、組合費の一人当たり百円のアップを、必要により置くことができると、これを本文中の一名の字句を削除することで可決された。

#### ☆ 役員改選 ☆

昭和六十一年度本部役員が次の通り選出された。  
中央執行委員長・川出富治

#### 書記長就任にあたって

鹿島 順



今般、皆様方のご推挙により書記長を担当することになりました。私は、単組では三役を七年程経験しておりますが、本部経験



大会宣言文を読みあげる倉田貴子さん

#### 第25回定期全国大会役員構成

- 役員総務委員 大江融(愛赤)、近藤修康(岡山血セ)
- 役員総務委員 大向広治(八戸日赤)、(前橋日赤)、門田幹夫(唐津日赤)
- 宣言文起草委員 前島和俊
- 選挙管理委員 早乙女文彦(岡日赤)、杉原敏夫(大田原日赤)
- 議事確認者 赤坂義悦(盛岡日赤)
- 議長団 議長・藤村貴順(成岡日赤)、副議長・町田充(原町日赤)、書記・苗村朱美(今津日赤)

#### 大会宣言

歴史と詩情豊かな琵琶湖を一望する名泉の町、雄琴芳月楼において、第25回定期全国大会を、盛大に開催した。

我々は昭和六十一年度運動方針として実質賃金の獲得のための、労働戦線の強化、労働条件の改善、組織の強化拡大等、六項目のスローガンをかけ、新労の理念を基調とし、全組合員の協力のもとに、ゆるぎない意志と団結のもと、要求貫徹に向けて、力強く前進することを誓います。

右、雄琴大会宣言とする。  
昭和六十一年二月二十五日  
日赤新労第二十五回定期全国大会 代表 倉田貴子

#### 昭和61年度スローガン

- ◎実質賃金獲得のため、労働戦線を強化しよう
- ◎労働条件の改善を獲ち取り、働きやすい職場を実現しよう
- ◎組織の強化拡大により、強力な運動を展開しよう
- ◎教宣活動を活発にし、民主的で強固な組織を作ろう
- ◎職場環境の近代化をはかり、地域によりよい医療を提供しよう
- ◎婦人部活動を充実し、意識の高揚をはかろう



# 61年度新執行部です

—よろしく願いたします—

中央執行委員長 同副委員長 同副委員長 同書記長 同会計 同執行委員 同執行委員

川出 富治 (名目赤) 松本 晃 (鳥取日赤) 青木 二三子 (名目赤) 鹿島 順 (茨城血セ) 尚 大向 広治 (八戸日赤) 市川 清美 (浜松日赤)



同執行委員

阿部 光世 (愛知血セ)

会計監査委員

星野 馨 (茨城血セ)

同委員

川崎 実二 (大津日赤)

顧問

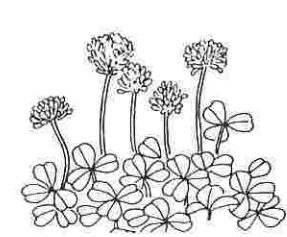
宮野 政夫 (新潟血セ)

同

佐藤 一男 (前事務局長)

相談役

高橋 利行 (福島日赤)



## 新役員のプロファイル

### 中央会計 渡辺 尚さん

今回、新労働・佐藤一男氏 二十三年に始まって渡辺君は四の推せんにより、福島県支部職員組合長・渡辺尚君を中央会計に送ることになりました。

渡辺君は昭和十九年生まれの四十一歳。日大法学部法律学科卒業で、国家公務員として厚生省社会局に勤めておりましたが、故あって五十五年四月、福島県支部振興係長に迎えたのであります。

### 中央執行委員 大向 広治さん

大向さんは、一昨年来で中央会計をしていましたが、今回、な問題にも冷静に対処してきま中央執行委員として再度活躍することになりました。

大向さんは、単組はもとより比較して全くの小単組でありまが、結成の歴史は古く、昭和

は、二年間勤めた中央会計時代を見れば全国の組合員の皆様も

は、二年間勤めた中央会計時代を見れば全国の組合員の皆様も

### 中央執行委員 市川 清美さん

市川清美氏は、昭和四十六年、十三年組合役員就任以来、昭和五十四年会計、昭和五十五年副組長、昭和五十六、五十七年書記長、昭和五十八年組合長を

市川清美氏は、昭和四十六年、十三年組合役員就任以来、昭和五十四年会計、昭和五十五年副組長、昭和五十六、五十七年書記長、昭和五十八年組合長を

### 中央執行委員 阿部 光世さん

真正、阿部光世さんという女性に、真正直な人です。故に融通がつかないところがありまが、知的好奇心の旺盛な人です。夫君の仕事の関係で世界各

真正、阿部光世さんという女性に、真正直な人です。故に融通がつかないところがありまが、知的好奇心の旺盛な人です。夫君の仕事の関係で世界各

真正、阿部光世さんという女性に、真正直な人です。故に融通がつかないところがありまが、知的好奇心の旺盛な人です。夫君の仕事の関係で世界各

### 前副執行委員長 高橋 利行

今般の第二十五回全国定期大会の改選で本部執行部を退任されたことは、彼自身の人生経験の上でも、我われ単組として十年が過ぎました。この二十年が過ぎました。この二十年が過ぎました。この二十年が過ぎました。

今般の第二十五回全国定期大会の改選で本部執行部を退任されたことは、彼自身の人生経験の上でも、我われ単組として十年が過ぎました。この二十年が過ぎました。この二十年が過ぎました。この二十年が過ぎました。

### 前中央執行委員 小貫 幸枝

このたびの日赤新労働第二十五回定期大会におきまして、本部中央執行委員を退任することになりました。

このたびの日赤新労働第二十五回定期大会におきまして、本部中央執行委員を退任することになりました。現在、職場社会においては、増え続ける女性の進出に伴って、男女雇用機会均等法の施行四月スタートと、少しずつ女性に、女性にとって働きやすい社会環境に変化しつつありますので、女性が多数占める日赤新労働組合の中において、女性の積極的な組合活動を希望すると共に、今後、私も一組合員として頑張りたいと思っております。

また、昭和六十一年度の相談役を命ぜられました。役不足でいりたいと思います。

### 前書記長 掛井 巖

このたびの日赤新労働第二十五回定期大会におきまして、中央執行委員を辞任させていただきますことになりました。顧みますれば、第二十四回大会(銚子大会)で本部役員をお引受けして以来五年間が経過しましたが、この間、まがりなりにも本部役員としての責務を全うすることが出来たのも、単組のご支援とご協力、そして理解を示して下さいました。職場の皆様のおかげと感謝するとともに、大過、小過のくり返しの私を、そのたびごとく軌道修正して下さいました本部執行部の方々に、新労働下各単組の組合員のご支援の賜と深く感謝しております。

## 姫路日赤ついに新労働加盟

姫路日赤職員組合は、日赤労働組合を脱退し、しばらく上部団体に加盟せず、活動して参りましたが、我が新労働組合と数度

の折衝を重ね、ついに本年三月、新労働加盟を決定した。この至断を高く評価し、賞讃する。今後とも新労働の全組織

執行委員長・堀坂守氏、副執行委員長・納田敏和氏、同杉田義人氏、書記長・情野克夫氏、

1、責任感の強い人です。自分に厳しく、他人(特に筆者)に、香は灸ったイカでいい、と頭のお酒を愛する人です。(日本酒党冷酒派)

1、お酒はつめたい冷酒が大好きです。何んと彼女には有能な、いい、香は灸ったイカでいい、と頭のお酒を愛する人です。(日本酒党冷酒派)